

2021年9月10日

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院

疾病を抱えるAYA世代への相談支援を充実させます。  
ー東京都委託事業AYA世代がん相談情報センターの開設ー  
ー妊娠とがんホットラインの開設ー

聖路加国際病院では、2019年10月にAYA世代（※1）のがん患者等に対し、世代の特性に応じた包括的な支援を行うAYAサバイバーシップセンターを開設し、医療提供・相談支援の充実を図ってきました。

2021年9月、東京都より委託を受け、「AYA世代がん相談情報センター」（下記1）を開設することとなりました。また、東京都若年がん患者等生殖機能温存治療費助成事業の開始を受け、「妊娠とがんホットライン」（下記2）を開設いたします。

1. 東京都委託事業「AYA世代がん相談情報センター」

（1）事業内容

東京都内におけるAYA世代がん患者向けに相談情報の提供を行います。

また、都内がん診療連携拠点病院等（※2）の相談員同士の交流の機会を確保するほか、AYA世代のがん患者同士が交流できるイベントを開催します。イベント等の詳細については、随時、当院ホームページ（AYAサバイバーシップセンター <https://hospital.luke.ac.jp/guide/aya/index.html>）および東京都がんポータルサイト（[https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo\\_hoken/gan\\_portal/](https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/gan_portal/)）で公表いたします。

（2）開設日

2021年9月3日

（3）問い合わせ先

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院（東京都中央区明石町9番1号）

問い合わせ先：03-5550-7098（AYAサバイバーシップセンター）

（土曜、日曜、休日を除く午前9時から午後5時まで）

2. 妊娠とがんホットライン

（1）事業内容

生殖機能（※3）温存や、がん治療後の妊娠、妊娠中にみつかったがんなど、がんと妊娠に関するあらゆる相談に応じます。当事者だけでなく、医療機関からの相談にも応じます。

（2）開設日

2021年9月3日

（3）問い合わせ先

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院（東京都中央区明石町9番1号）

妊娠とがんホットライン：03-6264-2418（直通）

(土曜、日曜、休日を除く午前9時から午後5時まで)

(※1) 主に15歳以上40歳未満の思春期及び若年成人世代。成人のがんに比べて患者数が少なく、疾患構成が多様であることから、診療経験や相談事例が蓄積されにくい。

(※2) がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、東京都がん診療連携拠点病院、東京都がん診療連携協力病院、小児がん拠点病院及び東京都小児がん診療病院をいう。

(※3) 「妊娠するための機能」のことをいう。妊娠するためには卵子と精子だけでなく、性機能や生殖器、内分泌の働きも重要であり、生殖機能は女性・男性両方に関わる。

【お問い合わせ先】 学校法人聖路加国際大学 法人事務局広報課  
TEL : 03-6226-6366 FAX : 03-6226-6376 Email : pr@luke.ac.jp